

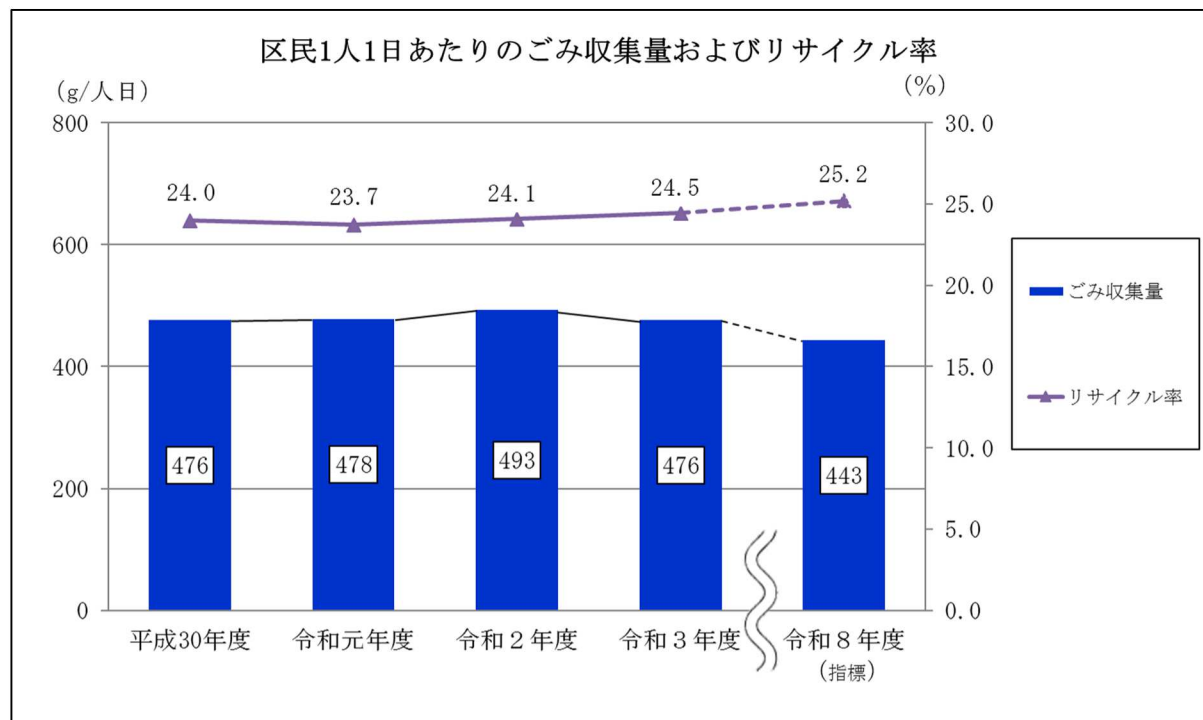
令和4年12月12日
環境部清掃リサイクル課

令和3年度練馬区第4次一般廃棄物処理基本計画の進捗状況について

練馬区第4次一般廃棄物処理基本計画（計画期間：平成29年度から令和8年度）の令和3年度の進捗状況は、以下のとおりである。

1 区民1人1日あたりのごみ収集量とリサイクル率の評価

指標名	令和2年度	令和3年度	前年度との差	令和8年度指標	指標までの差
区民1人1日あたりのごみ収集量	493 g	476 g	△17 g	443 g 以下	33 g（減らす）
リサイクル率	24.1%	24.5%	0.4%	25.2%以上	0.7ポイント（上げる）



2 各取組の進捗状況 別紙のとおり

【参考】令和3年度のごみ量・資源量について

1 練馬区のごみ収集量

(単位：t)

年度 種別	令和2年度	令和3年度	増減量	対前年度比
可燃ごみ	122,406	118,379	△4,026	96.7%
不燃ごみ	5,425	4,676	△749	86.2%
粗大ごみ	5,476	5,583	106	101.9%
ごみ収集量計	133,307	128,638	△4,669	96.5%

2 23区のごみ量

(単位：t)

年度 種別	令和2年度	令和3年度	増減量	対前年度比	
区収集	1,821,459	1,767,310	△54,149	97.0%	
内訳	可燃ごみ	1,711,830	1,661,496	△50,334	97.1%
	不燃ごみ	37,574	31,777	△5,796	84.6%
	粗大ごみ	72,055	74,037	1,982	102.8%
持込ごみ	738,354	766,169	27,816	103.8%	
ごみ量計	2,559,813	2,533,479	△26,333	99.0%	

3 練馬区の資源回収量

(単位：t)

年度 種別	令和2年度	令和3年度	増減量	対前年度比
集団回収	9,258	8,968	△290	96.9%
行政回収	33,052	32,675	△377	98.9%
資源回収量計	42,311	41,643	△668	98.4%

※端数処理のため、内訳と計が一致しない場合がある。

1 重点取組

基本方針	ごみの発生抑制・再使用の促進
施策1	ごみの発生抑制
取組1	食品ロスの削減【重点】
	<p>賞味期限と消費期限の違いを周知するために、区ホームページや区役所本庁舎アトリウムでのパネル展示</p> <p>エコクッキング教室を開催</p> <p>食品ロス削減に取り組む区内飲食店を登録し、その取組を紹介する「おいしく完食協力店」制度を区ホームページに掲載</p>
基本方針	多様な資源循環の推進
施策5	区が進める資源回収の推進
取組9	不燃ごみの資源化【重点】
	<p>練馬区資源循環センター拡張整備に係る工事が令和4年1月に完了。同年4月から不燃ごみ資源化事業を実施するに当たり、同年3月に試行</p> <p>回収した蛍光管を資源循環センターへ搬入し、破砕処理後、資源化事業者引き渡し</p> <p>令和2年4月から小型家電回収の回収品目を9から13に拡大</p>
基本方針	適正処理の推進
施策6	排出ルールの徹底
取組12	紙類やびんなどの資源とごみの分別の周知徹底【重点】
	<p>分別と排出方法について「練馬区資源・ごみの分け方と出し方」、区ホームページ、区報および「資源・ごみ分別アプリ」に掲載</p> <p>資源やごみの分別ルールの徹底のため、青空集会を実施 <青空集会 54回開催（参加人数 1,141人）></p> <p>適正排出を促進するため、分別されていないごみや分別の異なるごみに警告シールを貼付</p>
施策7	事業者の自己処理責任の徹底
取組15	区収集による事業系ごみ排出事業者に対する指導【重点】
	<p>小中規模事業者に対し、昼間の排出調査および指導 <直接指導 昼間 109か所> <ピラ指導 昼間 324か所></p> <p>1回の排出量が30キログラム以上の排出事業者に対し、一般廃棄物処理業の許可事業者による収集とするよう指導</p> <p>有料ごみ処理券を未貼付で排出している事業者に対し、適正排出するよう直接指導</p>
施策8	資源・ごみの収集運搬と適正処理・処分
取組17	災害廃棄物処理計画の策定【重点】
	<p>発災後、速やかに災害廃棄物処理実行計画を策定できるよう準備</p> <p>震災総合訓練において、避難拠点における災害時のごみ集積所の設置場所を確認</p>

2 その他の取組

基本方針	ごみの発生抑制・再使用の促進
施策1	ごみの発生抑制
取組2	生ごみの発生抑制・資源化
	<p>生ごみの減量について「練馬区資源・ごみの分け方と出し方」や区ホームページに掲載</p> <p>生ごみの水切りの取組について区役所本庁舎アトリウムでのパネル展示</p> <p>リサイクルセンターで生ごみ堆肥作り等の講座や、近隣小学校への出前講座</p> <p>生ごみコンポスト化容器あっせんについて区役所本庁舎アトリウムでのパネル展示</p>
取組3	販売店や商店会等との連携
	プラスチックとのかかわり方について区ホームページに掲載
取組4	区立施設でのごみの発生抑制
	<p>ごみ発生抑制のため、区立施設職員からの個別相談を実施</p> <p>練馬区環境管理実行計画に基づき、区立施設での廃棄物の削減 < 廃棄物排出量 2,322 t ></p>
施策2	再使用の促進
取組5	不用家具等の再使用
	<p>区内4か所のリサイクルセンターで、再利用家具等を展示・販売 < 展示 7,390点、販売 7,500点 ></p> <p>区立施設17か所で大型生活用品リサイクル情報掲示板を掲出 < 譲ります 137件（成立件数58件）、譲ってください 10件（成立件数2件） ></p> <p>リサイクルセンターにおける再生品の展示や、「ゆずりは」での情報提供</p>

基本方針	多様な資源循環の推進
施策3	区民が進める資源回収の促進
取組6	集団回収事業への参加促進
	<p>集団回収実施団体を増やすため、地域への周知</p> <p>区内登録業者と契約して資源回収を行った団体に、回収量に10%分を加算し報奨金を支出 < 区内登録業者利用団体（1月から6月） 519団体（3,837 t回収） > （7月から12月） 515団体（3,576 t回収） ></p>

施策4	事業者が進める資源回収の促進
取組7	事業系ごみの資源化の促進
	商店街オフィスリサイクル事業を継続
取組8	事業者回収の利用促進
	容器包装リサイクル法における事業者責任の強化等について、関東地区協議会提案会員として全国都市清掃会議へ要望
	店頭回収ができる品目について「練馬区資源・ごみの分け方と出し方」に掲載 <乾電池の店頭回収 50店(66t回収)>
施策5	区が進める資源回収の推進
取組10	資源回収体制の充実
	資源回収事業における回収方法などの検討
取組11	区立施設での再生利用の推進
	区立施設で、古紙や生ごみの資源化を継続 <資源回収量 本庁舎 323,455kg、その他区立施設 645,713kg> <生ごみ資源化 投入量 999t(練馬の大地出荷量 363t)>

基本方針	適正処理の推進
施策6	排出ルールの徹底
取組13	不法行為の抑制
	不法投棄警告看板の配布、安全安心パトロールと連携した監視 <不法投棄警告看板配布 268枚、不法投棄物収集 2,456件>
	青色回転灯を装備した清掃事務所所有車両によるパトロール
施策7	事業者の自己処理責任の徹底
取組14	持込による事業系ごみ排出事業者に対する指導
	収集運搬業の許可事業者に対し、許可更新時に立入検査を行い、分別徹底について指導
施策8	資源・ごみの収集運搬と適正処理・処分
取組16	効率的な資源・ごみの収集運搬体制の構築
	適切な作業計画をもとに資源・ごみの収集運搬
	練馬区環境まちづくり公社に、可・不燃ごみの収集の一部、容器包装プラスチックの回収および粗大ごみの収集を委託。可燃ごみ5組の収集業務の委託拡大
	資源の中間処理委託業者の施設へ赴き、処理状況の確認

基本方針	情報発信および参画・連携体制の充実
施策9	普及啓発や環境教育の推進
取組18	広報・PR活動、環境学習の充実
	<p>区内4か所のリサイクルセンターと資源循環センターでの、施設見学、環境・リサイクルに関する各種講座や出前講座</p> <p>区立小学校4年生や区立保育園・幼稚園園児等を対象のふれあい環境学習 <ふれあい環境学習 71回(参加人数 5,720人)></p> <p>町会・自治会等で構成される「練馬区環境清掃推進連絡会」と協働した美化活動月間の清掃活動の呼びかけや研修会</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策としてのごみ・資源の出し方について、区ホームページに掲載</p> <p>分別と排出方法について「資源・ごみ分別アプリ」に掲載 <令和3年度末時点での累計ダウンロード数 26,537件></p>
施策10	区民・事業者との協働
取組19	区民活動への支援の充実
	<p>リサイクル・マーケット主催団体に対し、区立公園の使用許可の代行申請や活動用品の貸与、リサイクル・マーケット開催の区報掲載等の支援</p> <p>集団回収登録団体やリサイクル・マーケット実施団体を紹介</p>